

★これも気になる 一般質問

各ページに掲載
できなかった、
これだけは言いたい
ことを集めて

Q 松前漁協への補助金については…

(西村議員)

A 町の水産振興の一環として、平成16年度まで松前漁協の運営経費として補助金を交付していた。本町は市町村合併はせず単独でのまちづくりをすることになったことで、国庫補助金や地方交付税の削減により町財政に大幅な財源不足が生じることが見込まれ、同年度に行政改革を実施し、全ての補助制度の抜本的な見直しを行った。

松前漁協の運営経費に対する補助金は、その交付開始から14年が経過し、自立運営ができる団体と認められ、平成17年度以降この補助金を廃止し、漁協が取り組む事業に対し、必要に応じて補助することとした。平成20年度以降は漁場施設の整備や港祭り、ハモの活用による振興事業等に出している。

Q 福祉事業の一環としてあった敬老の日の弁当等の配布はなぜ廃止になったのか…

(西村議員)

A 敬老の日の弁当の配布は、平成8年度まで実施していたが、当時病原性大腸菌O-157などの食中毒で死者数が急増した時期でもあった。町では平成9年度から弁当の廃止、平成16年度までは祝酒とお茶、つまみの配布、平成17年度の第5次行政改革により廃止した。なお、その財源は敬老イベントや介護予防事業等に振り替えた。

Q 独居高齢者の生活改善や支援の施策は…

(藤岡議員)

A 平成31年3月末の町の高齢化率は、30.2%で年々増加している。同居者のいない65歳以上の見守りが必要と認めるものを対象として、見守り推進員が訪問する「独居高齢者福祉ネットワーク事業」を実施している。対象者の把握は、民生委員の活動、各課や各種相談事業を通じ情報収集し、必要に応じて調査、訪問し見守り推進員につなぐ。本年度は2名増員して42名体制で見守る。閉じこもり対策としてサロン事業、老人クラブ活動支援などで活性化を図っている。



後半講師：坂口裕昭氏
(四国アイランドリーグ
plus理事長)
「地方創生のリアルな覚悟
はあるのか」



●研修内容
前半講師：田崎史郎氏
(政治ジャーナリスト)
「政権の課題と「ポスト安
倍」の行方」

●開催日
令和元年10月16日(水)
●場所
徳島グランヴィリオ
ホテル

第60回四国地区
町村議会議長会
研修会に参加して